

浜岡原子力発電所 地下構造特性調査のうち
陸域・海域弾性波探査の開始について

平成 20 年 10 月 20 日

当社は、新潟県中越沖地震に関連した国等の動向を踏まえ、浜岡原子力発電所の地下構造特性にかかわる既往の調査結果の信頼性を確認するとともに、知見をより一層充実させるため、発電所の敷地および敷地周辺の地下構造特性の調査を実施することとしました。

([平成20年8月8日お知らせ済み](#))

本日、調査項目の一つである陸域・海域弾性波探査を開始しましたのでお知らせします。

この調査では、発電所の敷地周辺の陸域および海域で人工的な振動を発生させ、海底面や地中から戻ってきた弾性波〔P波(縦波)・S波(横波)]を受振器で受振し、地下構造特性を確認します。

以 上